

## J E N E S Y S 2 . 0

## 九州大学生の派遣、韓国・釜山大学生の招へい

訪問日程 平成 25 年 8 月 16 日 (金) ~ 8 月 30 日 (金)

## 1. プログラム概要

「JENESYS2.0」の一環として、九州大学と釜山大学校の学生ら各 50 名が相互訪問する交流プログラムを、8 月 16 日から 30 日までの各 7 泊 8 日の日程で行いました（派遣団団長：松原孝俊 九州大学韓国研究センター長、招へい団団長：朴素英（パク・ソヨン）釜山大学校韓国語教育センター長）。

両国の参加者は、日韓関係や東アジア社会の課題を取り上げた講義とディスカッション、企業でのインターンシップ、フィールドワーク、文化体験等を通して、相手国の魅力と強みを知るとともに相互理解を深めました。

## 2. 日程

## 【派遣】

8 月 16 日 (金)

福岡(博多)発、釜山着、オリエンテーション、講義 1

8 月 17 日 (土)

フィールドワーク(慶州国立博物館、雁鴨池、仏国寺、天馬塚等)

8 月 18 日 (日)

フィールドワーク(太宗台、福泉博物館、福泉古墳群、機張竹城里倭城、朝鮮通信使記念館等)

8 月 19 日 (月)

講義 2~5

8 月 20 日 (火)

企業訪問(釜山港湾公社、大宇海洋造船所、POSCO、洛東江河口エコセンター、釜山 MBC)

8 月 21 日 (水)

講義 6、文化体験(もち作り、テコンドー、伝統舞踊、サムルノリ)

8 月 22 日 (木)

フィールドワーク報告準備、報告

8 月 23 日 (金)

文化体験(韓服体験、韓紙工芸)、釜山発、福岡(博多)着

## 【招へい】

8 月 23 日 (金)

釜山発、福岡(博多)着

8 月 24 日 (土)

オリエンテーション、講義 1、

8 月 25 日 (日)

講義 2~3、フィールドワーク(太宰府天満宮、九州国立博物館、櫛田神社、川端商店街、キャナルシティ博多、百道浜、福岡タワー、福岡ヤフオク!ドーム等)

**8月26日(月)**

プレゼンテーション準備、インターンシップ1日目(NTT西日本、福岡観光コンベンションビューロー、九州電力株式会社、住友商事九州株式会社、やまやコミュニケーションズ株式会社)

**8月27日(火)**

プレゼンテーション準備、インターンシップ2日目(NTT西日本、福岡観光コンベンションビューロー、九州電力株式会社、住友商事九州株式会社、やまやコミュニケーションズ株式会社)

**8月28日(水)**

講義4、フィールドワーク(柳川、スペースワールド、海の中道、天神、キャナルシティ博多、櫛田神社等)

**8月29日(木)**

文化体験(浴衣体験、博多人形絵付け、茶道体験)、交流会

**8月30日(金)**

福岡(博多)発、釜山着

3. 写真

	
派遣: 8月17日 フィールドワーク(慶州) 天馬塚(王陵)	派遣: 8月18日 フィールドワーク(釜山) 太宗台
파견 : 8월 17일 필드워크(경주) 천마총(왕릉)	파견 : 8월 18일 필드워크(부산) 태종대
	
派遣: 8月18日 フィールドワーク(釜山) アシアード主競技場	派遣: 8月19日 特別講義2
파견 : 8월 18일 필드워크(부산) 아시어드 주경기장	파견 : 8월 19일 특별강의 2
	
派遣: 8月19日 特別講義4	派遣: 8月19日 特別講義5
파견 : 8월 19일 특별강의 4	파견 : 8월 19일 특별강의 5



派遣: 8月20日 企業訪問  
釜山 MBC

파견 : 8월 20일 기업방문  
부산 MBC



派遣: 8月20日 企業訪問  
洛東江河口エコセンター

파견 : 8월 20일 기업방문  
낙동강하구에코센터



派遣: 8月20日 企業訪問 POSCO

파견 : 8월 20일 기업방문 POSCO



派遣: 8月21日 文化体験 伝統もち作り

파견 : 8월 21일 문화체험  
전통떡만들기



派遣: 8月21日 文化体験 テコンドー

파견 : 8월 21일 문화체험  
태권도



派遣: 8月21日 文化体験 伝統舞踊

파견 : 8월 21일 문화체험  
전통무용

	
派遣: 8月23日 文化体験 韓服体験	招へい: 8月25日 特別講義 2
파견 : 8월 23일 문화체험 한복체험	초빙 : 8월 25일 특별강의 2

	
招へい: 8月25日 特別講義 3(ディスカッション)	招へい: 8月25日 特別講義 3
초빙 : 8월 25일 특별강의 3 (discussion)	초빙 : 8월 25일 특별강의 3

	
招へい: 8月25日フィールドワーク福岡 太宰府天満宮	招へい: 8月26日 インターンシップ 九州電力 株式会社
초빙 : 8월 25일 필드워크 후쿠오카 다자이후텐만구	초빙 : 8월 26일 인턴십 규슈전력 주식회사



招へい:8月27日 インターンシップ  
九州電力株式会社



招へい:8月27日 インターンシップ  
住友商事九州株式会社

초빙 : 8월 27일 인턴십 규슈전력 주식회사

초빙 : 8월 27일 인턴십  
스미토모상사규슈 주식회사



招へい:8月27日 インターンシップ  
住友商事九州株式会社



招へい:8月28日 特別講義 4

초빙 : 8월 27일 인턴십  
스미토모상사규슈 주식회사

초빙 : 8월 28일 특별강의 4



招へい:8月28日フィールドワーク福岡  
櫛田神社・川端商店街



招へい:8月29日 文化体験(茶道体験)

<p>초빙 : 8월 28일 필드워크 후쿠오카 구시다신사 · 가와바타상점가</p>	<p>초빙 : 8월 29일 문화체험 다도체험</p>
	
<p>招へい: 8월 29일 문화체험(茶道체험)</p>	<p>招へい: 8월 29일 문화체험 博多人形絵付け体験</p>
<p>초빙 : 8월 29일 문화체험 다도체험</p>	<p>초빙 : 8월 29일 문화체험 하카타인형도색체험</p>
	
<p>招へい: 8월 29일 문화체험 浴衣着用体験</p>	<p>招へい: 8월 29일 閉講式</p>
<p>초빙 : 8월 29일 문화체험 유카타체험</p>	<p>초빙 : 8월 29일 폐강식</p>
	
<p>招へい: 8월 29일 閉講式</p>	<p>招へ이: 8월 29일 閉講式</p>
<p>초빙 : 8월 29일 폐강식</p>	<p>초빙 : 8월 29일 폐강식</p>

## 4. 参加者の感想

### 【派遣】

#### ◆印象的だったこと

##### ○学生との交流に関して

- ・世界で話題になっているテーマについて、外国の学生と討論できるたことはいい経験になった。
- ・日本側にも、韓国側にも互いを理解しようとする努力している人たちがいるということを知った。
- ・生まれて初めて、自分とは異なる環境で育った外国人と親友になれたことは、人生の中で非常に大きな意味を持ち、ターニングポイントとなる経験だった。
- ・友好関係を築いていくためには、他国について興味を持ち学ぼうとする心がけが大切だと感じた。
- ・PC 技術や英語力等、韓国人学生のレベルの高さに驚いた。
- ・国の数だけ文化があるのだから、戸惑うことがあっても異なる文化を尊重すべきだと感じた。
- ・韓国の学生の遊ぶときはとことん遊び、勉強する時はしっかり勉強するという姿勢に感銘を受けた。
- ・過去の歴史問題について、「過去のことだからあまり重く受け止めないで。大切なのはこれからどうするかだよ」と声を掛けられ、このように考えてくれる韓国人がいるなら、これからの日韓関係を深めるために最大限の努力をしようと思った。
- ・学生同士の交流は、両国の諸問題を介在することなく純粋な心と心のコミュニケーションを取ることが可能だと感じた。

##### ○韓国・韓国人について

- ・韓国人男性の徴兵制についての話を聞き、国というものをきちんと考える点において日本人は及ばないと感じた。
- ・地下鉄が4か国語（日・韓・中・英）で表示されていて、一人で訪れても安心な国だと思った。
- ・経済発展を遂げた韓国の現代的な姿が印象に残った。
- ・細やかな気遣いに感激し、日本人学生は精神的な面でも韓国人学生から学ぶべきことがあると感じた。
- ・韓国料理の辛さは、頭だけでなく心にまで強い衝撃を与えた。
- ・韓国のおまけ文化に驚いた。
- ・博物館の展示物を見て、韓国と日本が古来から強い結びつきを持っていたということを改めて感じた。

##### ○その他

- ・日本製のバイクを沢山目にした。
- ・高校で第二外国語として日本語の授業があることに驚いた。
- ・日本人は、日韓の問題について十分な教育を受けておらず、マスコミによる過剰な報道に惑わされているのではないかと感じた。
- ・韓国人を一方向的に避難する行動が、日本から少しでもなくなってほしいと思った。
- ・韓国人はフレンドリーで面白く、いつも楽しませようとしてくれた。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・外国に出て、相手国の文化を知り視野を広げるだけでなく、日本を外国の立場から見て世界での日本の位置を正しく理解しなければならないということ。
- ・新聞やテレビなどのメディア情報を鵜呑みにするのではなく、実際に自分の目で見て体験することが大切だということ。
- ・どんなに「似ている」相手であっても、「違う」のが当たり前であるということ。
- ・文化や言葉の「違い」を恐れず、まっすぐ向き合って新たな可能性を見出してほしい。
- ・海外に積極的に出ていくことは、価値観を変えるという意味で非常に重要だということ。
- ・メディアの報道に振り回されず、事実をしっかり受けとめて理解すること。
- ・自分のきちんとした考えを持った上で、意見交換し交流することが大切である。
- ・韓国は素晴らしい歴史と文化を持った国だということ。

【招へい】

◆印象的だったこと

○学生との交流に関して

- ・日本の学生には体育の授業が日常化していて驚いた。
- ・とても模範的で礼儀正しく社会意識がはっきりしていた。
- ・文化の違いから誤解が生じると心配したが、お互いに理解しようと努めたことでより親しい関係を築くことができ嬉しかった。
- ・一緒に生活した学生はみな優しく、常に気遣ってくれる姿がありがたかった。

○文化・歴史について

- ・浴衣着付け、茶道、博多人形作りなど日本ならではの文化体験ができて良かった。
- ・太宰府天満宮の伝統建築のすばらしさに感動した。
- ・伝統と現代が共存しているのに、全く違和感を感じない点がうらやましかった。

○日本・日本人について

- ・道がとてもキレイだ。
- ・誠実で勤勉な姿に感動した。
- ・親切に対応する飲食店のアルバイト店員や、地下鉄マナーを守る日本人をみて多くを感じた。
- ・道に表示がなくても、自転車が左側通行をすることに驚いた。
- ・バスがアイドリングストップし、バス停で車が完全に停車するまで人々が席を立たないことが印象的だった。
- ・日本人の国民性が非常に高いと感じた。
- ・お互いの信頼の上で人間関係を作っていく日本人の姿がうらやましかった。
- ・公共施設のトイレにもビデがあり、自動で水が流れたことに驚いた。
- ・何をしても引き受けた仕事に責任感を持って、一生懸命働く姿に感動した。
- ・良心的に借りた傘をきちんと返却することに驚いた。

○その他

- ・日韓関係を客観的な立場で見つめ直す必要があると感じた。
- ・文化財を守る方々が自負心を持って働いている姿が印象的だった。
- ・企業訪問のインターンシップ体験が印象的だった。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・過ぎ去った過去は辛いものだけれど、その傷を今まで持ち続ける必要はないということ。
- ・日本の交通費は高いということ。
- ・放射能問題は、ニュースやメディアが誇張して報道しているということ。